週刊住宅

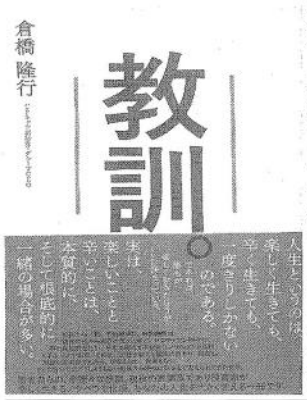
2020年（令和2年）5月11日号
NO. 2908　（毎週月曜日発行）
年ぎめ購読料 18,164円本体・送料込み（税込み19,980円）

発行所 株式会社週刊住宅タイムズ
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-4 巴ビル
電話03-3234-2050 FAX03-3234-2070
問い合わせ：info@sjt.co.jp 情報提供：press@sjt.co.jp

考え方ひとつで人生大転換

「教訓」

CFネッツ創始者・グループCEO 倉橋隆行 著



著者の倉橋氏は、グループ企業18社を率いる実業家で、不動産コンサルタント会社のトップ。20社以上の起業に携わり、複数の事業再生案件も手掛けた。自ら渡米して米国のプロパティマネジメント「CPM（Certified Property Manager）」を日本で初めて取得した。

〝学歴もない、資産もない〟転落人生から一転、不動産業界に身を転じ、紆余曲折を経ながら業界の第一人者に。

人生には、幼少時代、学生時代、社会人時代、熟年時代と4つの区切りがあり、その中で学生時代までは親や周囲に助けられながら過ごすが、社会人では仕事を通じて稼いだお金や知識を熟年時代になってから自分や家族、会社、社会のために使うべきだとする。自らが40歳、50歳になってようやくわかったことも多く、そのことをもっと前から理解できていれば、さらに成長できたのではないかと振り返る。

将来の夢を持たずに無駄な時間を過ごす、無駄な浪費をすることで破綻した社会人時代を過ごさないでほしい、との願いを込めて、本書は若年層に伝えたい内容となっている。①環境は自分で創り、変えていく②ビジネスではできる人とつき合う③若いときの時間は人間力を高めるために使う④物事はまず良いか悪いかで判断する⑤一歩を踏み込む経験の積み重ねが差をつける――の5章で構成している。

「人生というのは楽しく生きても、辛く生きても、一度きりしかないのである。であれば、楽しく生きたほうがいいに決まっている」「考え方ひとつで人生は大きく変わるものである」。

そのような発想ができるよう自らの半生を赤裸々に語りながら書き上げた一冊だ。新型コロナウイルス感染の影響で世相が暗くなっているが、本書には今後の人生を豊かに楽しく生きていくためのヒントがちりばめられており参考にしたい。

プラチナ出版刊、四六判、本体1500円、261ページ。